

●第1回派遣 2016年4月	熊本地震災害 …熊本県熊本市、宇城市	支援物資搬入、避難所巡回診療、被災病院救急外来診療支援、患者搬送
●第2回派遣 2018年7月	西日本豪雨災害 …岡山県倉敷市	避難所巡回診療、患者搬送
●第3回派遣 2019年9月	台風15号災害 …千葉県富里市、館山市	被災病院（機能停止）からの転院搬送、被災病院救急外来診療支援、災害対策本部運営支援、空路搬送のための自衛隊航空基地への搬送
●第4回派遣 2019年10月	台風19号災害 …東京都世田谷区	被災病院（機能停止）からの転院搬送、院外への患者搬出

近年増加傾向にある豪雨災害や今後発生が予想される南海トラフ地震、首都直下地震等に備え南多摩病院では引き続き、みなさまのご理解を賜りながら災害対応力の強化に努めて参ります。

マスクはなぜ着けるのか？

～目的を知り正しく身に着けることで感染を予防する～

感染管理認定看護師 跡部 睦子

新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、厚生労働省より新しい生活様式の一環としてマスクの着用が謳われています。「外出時にはマスク」が常識になりましたが、そもそもなぜマスクをしなければならないのか、着用の目的をご存じでしょうか？

目的と着用方法

感染症を起こす原因となるウイルスや細菌は、口や鼻などの粘膜から排出されたり侵入したりします。マスクを着用する目的は、次の2点が挙げられます。

- ① 自らが発したくしゃみ、せきなどのしぶきを周囲にまき散らさない。
- ② 口や鼻を覆うことで、外からウイルスや細菌の侵入を防ぐ。

マスクから鼻を出していたり、マスクを顎にかけたりする着用の仕方は誤っており、マスクを着ける本来の目的が果たせていないこととなります。

また、マスクの表面は汚れています。ずれたマスクの位置を直すために表面を触り、そのまま目や鼻をこすると感染の危険があります。マスクの表面を触った後は必ず手洗い、または消毒をするようにしてください。



「周りの人にうつさないため」「自分の身を守るため」正しいマスクの着用をお願いします。

スギ花粉でお悩みの方へ

～舌下免疫療法をご存知ですか？～

小児科 ^{ながやま}長山 ハルナ

はじめに

いま日本人の4人に1人は花粉症といわれています。最近では1、2歳の子供でも発症し、各世代で増加傾向にあります。花粉症は、1年を通じてさまざまな樹木、雑草の花粉で起こります。中でもスギが原因となって起こる花粉症が最も多く、春になると、くしゃみ、鼻水、鼻づまりを起こし、私達の日常生活に影響を及ぼします。

このスギ花粉に対して、2014年、アレルギーの「舌下免疫療法」という治療が行われるようになりました。今回は、この治療についてご紹介したいと思います。



小児科
長山 ハルナ 医師

ぜっかめんえきりょうほう 舌下免疫療法ってなに？

そもそも花粉症とは、本来は体に害を及ぼさない草木の花粉に対し、間違った免疫反応を起こしてしまうアレルギー疾患です。免疫とは、体に害を及ぼす細菌やウイルスを外へ出すための体の働きです。その働きがなんらかの原因で混乱を起こし、体内に入ってきた無害な花粉を攻撃してしまうのです。この誤った免疫の働きを根本から治そうとするのが免疫療法です。

今まで行われてきた飲み薬や目薬による治療は、すでに起こっているアレルギー症状を軽くするためのものです。免疫療法は、あえて少量のスギを体内に入れることで、ゆっくりと体をスギに慣らしていきます。それによりアレルギーを起こす仕組み自体に働きかけ、体質改善が期待できます。

さらに、この治療の優れた点は、今後発症しうる他のアレルギー疾患を予防できる可能性があることです。特に小児では、多種類の花粉に強いアレルギーをもっていることは少なく、スギ単独のアレルギーであることが多いです。この場合、スギ花粉症を良くすることによって、今後、他の花粉アレルギーや、ぜんそくの発症を阻止できる可能性があります。これは、免疫療法以外では得られない最大のメリットです。



実際の治療はどうやるの？

では治療法について具体的にお話します。

スギ花粉エキスが入った錠剤を1日1回、舌の下に1分間置きます。その後、飲み込んで終了です。錠剤は唾液ですぐに溶けるので、小さなお子さんでも簡単に飲み込めます。副作用として、口の中のかゆみや口内炎ができることがありますが、大抵はごく軽いもので、そのまま治療を続けることで、徐々に治癒してきます。

治療開始1年目から効果は出ますが、2年目、さらに3年目のほうが効果は上がります。そのため少なくとも3年間は治療を続けることが推奨されています。



どれくらいの人に効くの？

この治療は、約80%の方に有効とされています。花粉症のすべての症状に効果があり、抗アレルギー薬の中止、または減量が可能となります。症状が完全におさえられない場合でも、症状は和らぎ辛さが軽減します。

効果が感じられない約20%の方は、スギ以外の原因で鼻炎症状があるのかもしれません。ヒノキ、ブタクサなどの花粉症や寒暖差アレルギーには、この治療は効きません。よって、治療を始める前には必ずアレルギー検査を行い、スギに対するアレルギーがあることを確認しなければなりません。



さいごに

2018年からは、より使いやすいシダキュアという錠剤が発売され、小児にも適応が広がりました。花粉症の薬を減らしたい、薬による眠気が強い、受験が花粉飛散期なので今のうちに改善したい、妊娠中に薬が飲めなくなることが不安、などの場合にも適しています。

この治療は、スギの飛散していない6～11月に開始します。ご興味のある方は、当院内科、小児科へご相談ください。



ご存知ですか？『AMAT』

～南多摩病院の災害医療支援～

救急救命士科

南多摩病院では、全日本病院協会が統括する全日本病院医療支援班「AMAT」(エーマット)として災害医療支援に取り組んでいます。

AMATとは

All Japan hospital Medical Assistance Team の略称であり、防ぎえる災害関連死^{*1}を無くすことを目的として活動する『全日本病院医療支援班』のことを指します。災害が発生した直後から、災害時要援護者^{*2}にも配慮し、被災病院の支援、避難所の巡回診療、医療救護所における活動、災害時要援護者に対する被災地外への医療搬送など、現場に集まる多様な医療支援団体との連携を図りながら災害医療活動を行う医療チームです。

^{*1} 災害関連死……災害による直接的な被害ではなく、その後の避難での環境等による体調悪化など間接的な原因で死亡すること。

^{*2} 災害時要援護者……小児、妊産婦、高齢者、有基礎疾患患者、障がい者、外国人、旅行者、要介護者など。

AMAT 隊員になるには

AMAT 派遣時の最小構成員数は医師1名、業務調整員1名を必須とした3名以上のチームとなりそのうち1名はAMAT 隊員養成研修の受講が必要です。研修ではトリアージや災害診療記録の記入方法、情報共有ツールや通信機器の取り扱いなどについて学び、当院では現在、その研修を終了した隊員がおり、派遣チームの編成が可能『AMAT 病院』として指定されています。



○ 業務調整員って？

現地の状況に応じて臨機応変に多種多様な業務をこなし、チームが現場活動に専念できるよう環境整備を専門に担当するのが業務調整員の仕事です。南多摩病院 AMAT では我々救急救命士が業務調整員として参加しています。

○ 業務調整員の仕事

- * 救急車管理・運転
- * 持参資器材・薬剤管理
- * 経路検索、移動手段確保
- * 診療補助
- * 通信手段確保
- * 災害対策本部や他チームとの連携窓口
- * ミーティング議事録作成
- * 画像撮影
- * 資金管理
- * 食事、宿泊先手配
- * 活動報告作成 など

南多摩病院 AMAT 活動状況



次のページへ

